

令和5年度事業計画

I 事業概要

高度な技術力を有する公益財団法人として「建設事業支援」「上下水道支援」「まちづくり支援」「埋蔵文化財調査」の四つの分野の事業に「技術者育成」を加えた五つを柱とし、兵庫県がめざす「躍動する兵庫」の実現に向け、「安全・安心の確保」、「活力あふれる地域づくり」の視点に加え、デジタル技術やデータを活用したDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、県・市町のニーズに適した様々な支援活動を展開する。

1 建設事業支援

トンネル、橋梁等の大規模・特殊工事や水門・防潮堤の津波・高潮対策工事、排水機場・橋梁等の老朽化に伴う改築・更新工事、営繕・機械設備工事の積算・工事監理を行う。

また、市町に対しては、引き続き橋梁点検「地域一括発注」の実施や損傷橋梁の経過観察を行う「ひょうご橋守隊」の活動を支援するとともに、市町職員による橋梁直営点検への支援を実施する。

2 上下水道支援

県から、流域下水道及び流域下水汚泥処理施設の維持管理業務を受託し、効率的で安定した維持管理を進める。

市町の公共下水道事業については、建設・改築や生活排水処理の効率化に係る設計・工事監理業務等を支援する。

また、市町の水道事業についても、老朽施設の改築・統廃合に係る設計・工事監理業務等の支援や、広域連携を推進するため、市町を跨ぐ施設の統廃合や連絡管路等の調査・計画などの技術支援を行う。

3 まちづくり支援

土地区画整理事業を中心に、事業の立ち上げから完了までの調査・設計業務を行う。特に、事業立ち上げでは住民や市町と連携し、これまでの知識、経験と技術を活かしたよりきめ細やかな支援を行う。

さらに、住民主体のまちづくりに対しては、アドバイザーやコンサルタントを活用して支援を行う「まちアップ支援事業」を推進する。

また、良好な景観形成の推進を図るため、修景助成事業・修景支援事業等を実施する。

4 埋蔵文化財調査

県教育委員会からの受託による発掘調査や出土品整理等の業務に取り組むとともに、市町が実施する埋蔵文化財調査の円滑な運営を支援するため、担当職員を対象とした実務研修の実施や現場監理及び出土品整理業務の受託を行う。

また、現地説明会や調査成果の展示等、埋蔵文化財の公開・活用を図る。

5 技術者育成

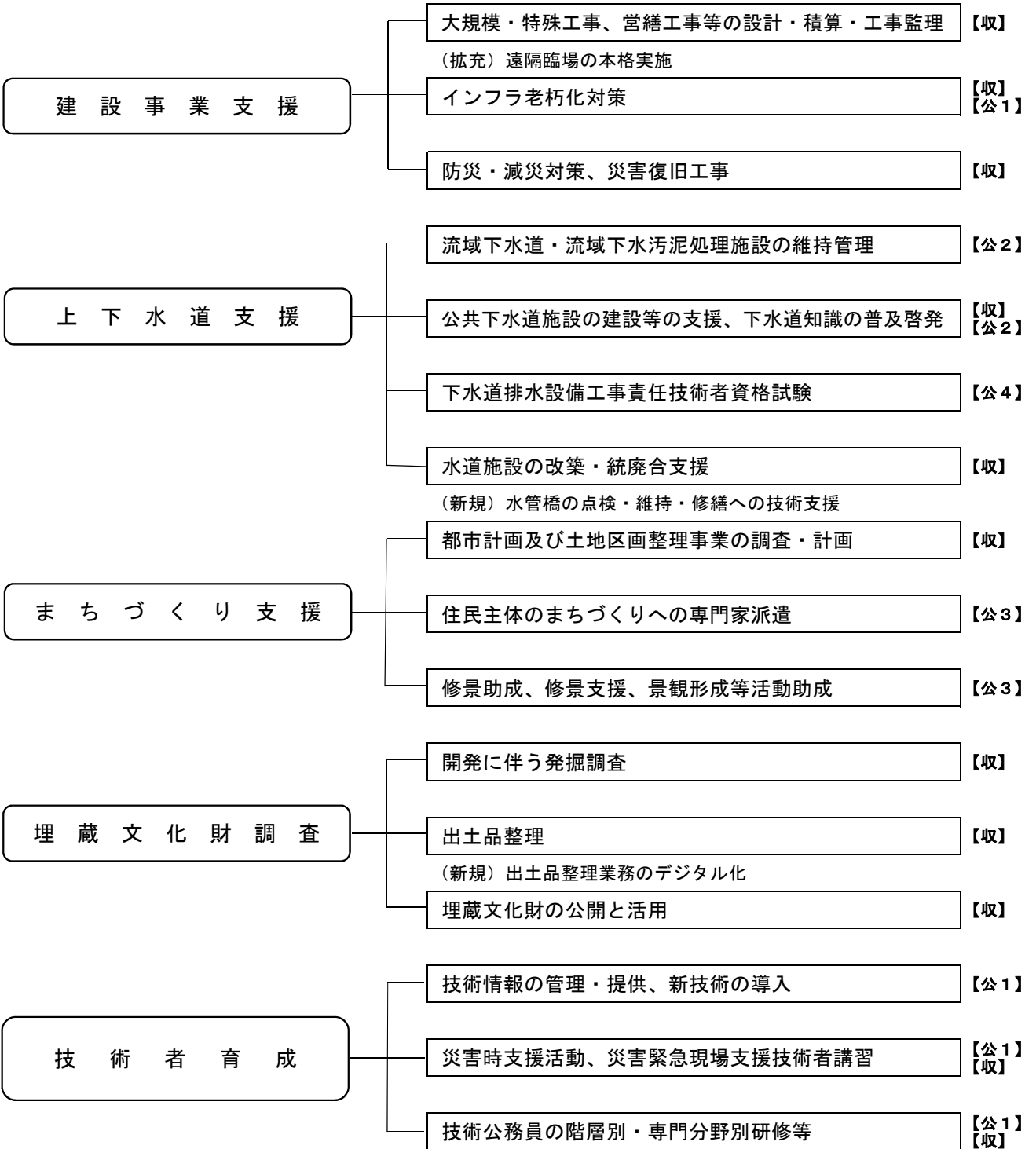
階層別・専門分野別研修を実務に即したカリキュラムに再編し体系化して実施し、引き続きリモート研修、オンデマンド研修を取り入れる。また、施工管理のポイントをまとめた動画を順次配信する。さらに、ひょうご土木技術マイスター制度による業務相談等を引き続き実施するなど、県・市町職員の育成と技術力の向上を図る。

以上のような事業計画のもと、令和5年度事業の収支予算に公益目的事業会計152億14百万円、収益事業等会計27億80百万円、法人会計31百万円、合計180億25百万円を計上し、事業推進を図る方針である。

事業体系

高度な技術力を有する公益財団法人として 兵庫の社会基盤整備を総合的に支援する

～ 効率的な社会基盤の整備・管理、開発と文化財保存の調和を実現～



公益目的事業会計 社会基盤整備支援事業【公1】

流域下水道維持管理事業【公2】

県民まちづくり活動支援事業【公3】

排水設備責任技術者資格試験等事業【公4】

収益事業等会計

【収】

II 事業計画

1 建設事業支援

(1) 大規模・特殊工事、営繕工事等の設計・積算・工事監理【収】

ア 県事業

県の実施する公共工事の設計・積算・工事監理業務等を受託する。

- 積算業務 新川・東川排水機場設置工事
浜坂道路Ⅱ期トンネル建設工事
姫路港旅客船ターミナル新築工事
引原ダム再生事業関連工事
- 工事監理業務 津門川地下貯留管他整備工事
東播磨道建設工事（(国)175号ランプ橋工事 他）
県道豊岡竹野線（仮称）城崎大橋上下部工工事
浜坂道路Ⅱ期トンネル建設工事

東播磨道



城崎大橋



- 設計その他 (国)429号トンネル建設工事総合評価支援業務 等

イ 市町事業

市町の実施する公共工事の設計・積算・工事監理業務等を受託する。

- 積算業務 (町)田尻辻川線 歩道橋橋梁補修工事《福崎町》等
- 工事監理業務 (都)神吉中津線 橋梁下部工事《加古川市》等
- 設計その他 (市)福良144号線 橋梁修繕設計支援業務《南あわじ市》等

ウ 遠隔臨場の本格実施

効率的な工事監理業務の遂行や緊急時における迅速な対応を実現するため、遠隔臨場を本格的に実施する。

遠隔臨場の実施例



(2) インフラ老朽化対策【収】（イ②は【公1】）

ア 長寿命化修繕計画策定と老朽化対策工事

県、市町の道路橋長寿命化に向けた取組を支援するため、橋梁長寿命化修繕計画の策定をはじめ、同計画を踏まえた補修工事の設計・積算・工事監理業務を受託する。

また、諭鶴羽ダムや湊排水機場などの老朽化対策工事に係る業務を受託する。

イ 市町橋梁の老朽化対策支援

① 橋梁定期点検（地域一括発注）業務

市町の管理橋梁については、人材・財源・技術力の不足といった市町が抱える課題解決を支援するため、橋梁点検車を調達した上で、橋梁定期点検業務を受託する。点検は「地域一括発注」により複数の市町をまとめて外注し、診断は、当センターが市町間でバラツキのない統一的尺度で行う。

橋梁点検車による点検状況



「ひょうご橋守隊」活動状況



② 「ひょうご橋守隊」による経過観察【公1】

橋梁に関する豊富な現場経験や各種資格を有する県等職員OBを「ひょうご橋守隊」として認定するとともに、特に老朽化の著しい市町橋梁を無償で経過観察する活動を引き続き支援する。

③ 市町橋梁直営点検への支援

市町職員による橋梁直営点検の効率化を目的として、タブレット「らくらく点検システム」を活用した点検支援業務の受託により、市町職員の橋梁に関する知識や技術力の向上を支援する。

ウ インフラメンテナンスの拠点としての支援

① データセンターとしての支援

市町橋梁の諸元、点検結果や補修履歴等を時系列で整理するとともに、舗装・トンネル点検結果を加えた施設台帳「市町道路施設管理データシステム」を管理・運営し、インターネットでデータを提供することで市町道路施設の維持管理を支援する。

また、外部研究機関等の活用による技術者育成も視野に、現在指摘されている「補修対策後の不具合事例」等を研究課題として情報を収集する。



左写真：継手ボルト塗装



右写真：継手ボルト再腐食

② 共同研究による蓄積データの有効活用

県内全市町の橋梁定期点検データの分析を行い、今後実施する橋梁補修や維持管理等へ分析結果をフィードバックし、県・市町の適切な道路維持管理に寄与することを目的として、共同研究を行う。

③ インフラ老朽化対策に関する産学官共同研究制度の運営

県・市町のインフラ老朽化に関わる課題を解決するため、センターが先進的な技術を有する民間企業、学術的検証を行う大学等、管理者である県・市町をコーディネートするとともに、蓄積してきた老朽化対策に関わる経験とデータを活用し、産学官との共同研究を行う。令和5年度は流電陽極式電気化学的補修工法による鉄筋腐食の進行緩和に関する実証実験と、遠隔監視装置を用いた電気化学的計測による構造物の維持管理を令和4年度から継続して行う。

(3) 防災・減災対策、災害復旧工事【収】

津波、地震、高潮対策について、排水機場等の整備（新川・東川排水機場、倭文川排水機場）、防潮堤嵩上げ対策（尼崎西宮芦屋港、福良港）、橋梁耐震対策（国道250号新網干大橋 他）等の積算・工事監理業務を受託する。

また、総合的な治水対策については、引原ダム再生事業関連工事の積算業務を受託するとともに、土砂災害対策については、砂防堰堤の整備（六甲山系グリーンベルト武庫川ブロック 他）等の積算・工事監理業務を受託する。

表1-1 県・市町等の設計・積算・工事監理業務等の受託計画

(単位：件)

	県	市町		合計	前年度(当初)
積算	149	16		165	130
工事監理	130	19		149	117
設計その他	9	(34)	51	(34) 60	64
合計	288	(34)	86	(34) 374	311

※ () 内数字は橋梁・トンネル定期点検業務の内数

2 上下水道支援

(1) 流域下水道・流域下水汚泥処理施設の維持管理【公2】

県が実施する流域下水道と流域下水汚泥処理施設の維持管理を受託し、健康かつ快適な生活環境の確保と公共用水域の水質保全を支援する。

運転管理業務については、民間事業者の創意工夫を活かした包括的民間委託を取り入れるなど、効率的で安定した維持管理を進める。

ア 流域下水道事業に係る維持管理

県は、広域的に下水道整備を行うことが効率的かつ経済的な地域の中で、特に水質保全が必要な水域にある武庫川、加古川、揖保川及び猪名川の4流域において、流域下水道事業を展開している。

当事業を支援するため、武庫川上流・下流、加古川上流・下流、揖保川及び猪名川の6処理区に係る維持管理業務を受託する。

(猪名川は管渠のみ)

- 処理場及びポンプ場等の運転並びに管理
- 幹線管渠の管理

武庫川上流浄化センター



表2-1 流域下水道事業の概要（令和3年度末）

流域名	処理区名	関係市町	現況処理人口 (千人)	現況処理能力 (千m ³ /日)	日平均処理水量 (千m ³ /日)	前年度処理水量 (千m ³ /日)
武庫川	上流	神戸市、西宮市、三田市	192.5	100.0	68.7	69.1
	下流	尼崎市、西宮市、伊丹市 宝塚市	618.4	357.0	277.6	278.7
加古川	上流	神戸市、西脇市、三木市 小野市、加西市、加東市	251.1	108.0	80.0	80.4
	下流※	加古川市、高砂市 稲美町、播磨町	341.7	159.9	122.6	124.6
揖保川	揖保川※	姫路市、宍粟市 たつの市、太子町	182.2	106.8	77.2	76.2
猪名川	原田	尼崎市、伊丹市、宝塚市 川西市、猪名川町	347.7	223.6	172.5	173.6
合計		17市4町	1,933.6	1,055.3	798.6	802.5

※冬期（11月～4月）には、放流水質の窒素濃度を増加させる栄養塩管理運転を実施

イ 流域下水汚泥処理事業に係る維持管理

県は、阪神・播磨地域の下水汚泥を一括処理・処分する流域下水汚泥処理事業を展開している。

当事業を支援するため、兵庫東・西の流域下水汚泥処理事業に係る維持管理業務を受託する。

- 処理場及び送泥ポンプ場等の運転並びに管理
- 送泥管の管理

※送泥管の老朽化に対応し、令和5年度から補修資材を備蓄する。

兵庫東スラッジセンター



表2-2 流域下水汚泥処理事業の概要（令和3年度末）

名称	関係市町等	処理人口 (千人)	現況処理能力 (脱水汚泥) (t/日)	日平均処理量 (脱水汚泥) (t/日)	前年度 (脱水汚泥)
兵庫東	兵庫県(武庫川上流、下流) 尼崎市、西宮市、芦屋市	1,482.0	600	354.0	345.6
兵庫西	兵庫県(揖保川) 姫路市、たつの市、太子町	577.7	490	237.6	224.1
合計	3流域下水道、5市1町	2,059.7	1,090	591.6	569.7

(2) 公共下水道施設の建設等の支援、下水道知識の普及啓発【収】

(ウのみ【公2】)

ア 公共下水道事業の建設・改築支援

① 建設支援

市町が実施する公共下水道建設事業の設計業務及び工事監理業務を受託し、建設を支援する。

- 設計業務 汚水管渠詳細設計業務《市川町》等
- 工事監理 汚水管渠布設工事《南あわじ市》等

② 改築支援

市町が実施する公共下水道施設の老朽化対策事業に対応するため、下水道ストックマネジメント計画の策定や市町要望の高い機械・電気設備等の改築工事の設計業務及び工事監理業務を受託し、計画的な改築を支援する。

- 計画策定 ストックマネジメント計画策定《香美町》等
- 工事監理 浄化センター電気設備改築工事《新温泉町》等

汚水管渠布設工事(南あわじ市)



イ 生活排水処理の効率化の支援

① 統廃合等の支援

市町が実施する処理場統廃合や汚水処理施設共同整備事業に係る設計・工事監理業務等を受託し、生活排水処理の効率化を支援する。

- 設計業務 統廃合管渠詳細設計業務《加東市》
- 工事監理 統廃合管渠布設工事《神河町》等

② 維持管理の支援

市町が管理する生活排水処理施設の水質検査業務を受託し、一括発注することにより、効率的な維持管理を支援する。

- 豊岡市、太子町 等

表2-3 建設・改築・生活排水効率化支援の受託計画

	件 数	前年度(当初)
建設支援	24	21
改築支援	4	10
生活排水処理の効率化	17	15
合 計	45	46

ウ 下水道知識の普及啓発【公2】

下水道の役割、効果等について広くPRするため、流域下水道の浄化センターで、親子での参加を促すため夏休み期間中、施設見学会を開催する。

また、小学校における授業の一環としての施設見学会や中学生の「トライやるウィーク」の受け入れなどを積極的に実施する。

※新型コロナの感染状況に応じて、実施の可否を決定する。

(3) 下水道排水設備工事責任技術者資格試験【公4】

市町との協定に基づき、下水道排水設備工事責任技術者の技術水準の維持・向上と市町事務の省力化を図るため、県内統一の責任技術者試験、更新講習及び受験講習を実施する。

※昨年に引き続き、更新講習及び受験講習には、リモート講習を取り入れる。

責任技術者試験会場



令和4年10月30日実施
会場 神戸ファッションマート

(4) 水道施設の改築・統廃合支援【収】

ア 改築・統廃合の支援

市町が実施する水道施設の老朽化対策事業に対応するため、改築・統廃合に係る計画の策定や機械・電気設備等の改築工事の設計業務及び積算・工事監理業務を受託し、計画的な改築を支援する。

また、厚生労働省は「水管橋の5年毎点検の義務化」を予定していることから、今後の市町の技術支援要請に応えるべく支援方策を構築する。

更新予定の配水ポンプ（稲美町）



- 計画・設計 水管橋補修耐震化工事詳細設計業務《福崎町》 等
- 積算・工事監理 水源地施設更新・紫外線処理設備工事《赤穂市》 等

表2-4 計画・設計、積算、工事監理支援の受託計画

	件 数	前年度（当初）
計画・設計等	4	2
積 算	2	2
工事監理	6	7
合 計	12	11

イ 広域連携の支援

令和3年度末に県が策定した「兵庫県水道事業連携実施計画[※]」に基づき、市町が実施する市町を跨ぐ施設の統廃合や連絡管路等の調査・計画などの技術支援を行う。

※改正水道法に基づき策定する水道の基盤強化に向けた具体的な実施計画

3 まちづくり支援

(1) 都市計画及び土地区画整理事業の調査・計画【収】

都市の健全な発展と秩序ある整備を推進するため、土地区画整理事業を中心とするまちづくりを支援する。

ア 都市計画及び土地区画整理事業への支援

① 都市計画への支援

都市の発展を計画的に誘導し、秩序ある健全な市街地を創造していくため、地区計画策定業務や都市再生整備計画策定業務等を市町から受託する。

② 土地区画整理事業への支援

事業の着手までに必要となる土地権利調査や事業計画等の作成をはじめ、事業認可後の換地設計、工事実施設計、換地計画等、事業の立ち上げから完了までの各種調査設計や事業管理等土地区画整理事業全般の業務を市町・組合から受託する。

本年度は、赤穂市、小野市と香美町の3地区で事業収束段階における取り組みを支援する。

小野市垂井南地区



工事概成



土地区画整理組合解散総会

表3-1 都市計画及び土地区画整理業務の受託計画

	件数	前年度(当初)
都市計画関連調査	0	0
土地区画整理事業	11	10
合計	11	10

(2) 住民主体のまちづくりへの専門家派遣【公3】

ア まちアップ支援事業

これまで行ってきた住民と市町が協働で行うまちづくりへの支援について、市町からの要望に応えるため、専門家のコーディネートや派遣計画を市町と協議調整を図った上で、アドバイザーやコンサルタントの派遣、まちづくり推進のための調査を実施する。

イ まちづくり専門家会議

専門家派遣による市町のまちづくり支援のさらなる充実を図るため、市町職員が参画する専門家会議を開催し、市町職員が専門家の取り組みについて理解を深める場、情報交換の場を提供する。

(3) 修景助成、修景支援、景観形成等活動助成【公3】

ア 景観形成支援事業

県及び市町と協力し、景観形成地区等における建築物修景助成や景観まちづくりの専門家派遣及び住民のまちづくり活動に対する活動費助成の支援を行う。

大火により被災した城崎温泉地区等については、引き続き復興再建住宅への修景助成を行い、地域資源である景観の形成を支援する。

- 修景助成事業（歴史的景観形成建築物修景助成ほか）
- 修景支援事業（景観まちづくりアドバイザー派遣、景観まちづくりコンサルタント派遣）
- 景観形成等活動助成事業（住民活動助成）
- 景観支障建築物等除却・改修助成事業

イ 景観形成支援事業検証調査

景観形成支援事業の活用増進を図るための具体的な方策を検討する。調査は3カ年で行い、令和4年度は事業制度未活用状況の実態調査、市町等関係者へのアンケート調査やヒアリングを実施し、課題抽出を行った。その結果をうけて、令和4年度は助成基準の見直し案を作成、令和5年度は助成基準見直し案を試行するとともに、住民及び市町職員等の事業制度への理解を深めるための手引き書及びリーフレットの作成や景観アドバイザーの派遣、関係者間の認識共有を高めるための修景事例報告会の開催を実施する。そして最終年度（令和6年度）はこれらの取組を検証し、必要に応じて改善を行い、以降の取組を進めていく。

ウ 人材育成

次世代を担う若手人材のまちづくりへの参画に取り組むため、まちづくり専門家バンクの運営（景観アドバイザー等の登録）を継続するとともに、若手の専門家の登録を目指す。

また、景観アドバイザー会議を開催し、派遣報告等により登録専門家と市町担当で実施事例の共有を図る。

4 埋蔵文化財調査

(1) 開発に伴う発掘調査【収】

ア 県教育委員会からの受託

国、県等が実施する社会基盤整備事業について、文化財保護と開発との調和を図りつつ円滑に推進するため、県教育委員会からの受託により、開発事業により現状保存できない遺跡について、発掘調査を実施する。

表4-1 受託業務

事業者	事業名等	件数	前年度 (当初)
国	国道175号西脇北バイパス事業 [上戸田遺跡(西脇市)]	1件	3件
県	網干停車場新舞子線道路改築事業 [沖代遺跡(太子町)]等	5件	7件
NEXCO	国道2号(第二神明道路)建設事業 [玉津田中遺跡(神戸市)]	1件	1件
合計		7件	11件

イ 市町の支援

市町の開発事業に伴う発掘調査について、現場監理等の一部業務を受託し、市町からの支援要望に柔軟に対応するとともに、経験の浅い市町職員に対する現場実務研修等を実施する。

発掘調査作業



遺物出土状況



(2) 出土品整理【収】

ア 県教育委員会からの受託

県教育委員会からの受託により、出土品の復元、保存処理を行うとともに、調査成果をとりまとめた文化財調査報告書の作成等、出土品整理を実施する。

また、発掘調査・出土品整理作業のデジタル化の技術検証を進め、全ての工程における精度の向上と作業の効率化を図る。

表4-2 受託業務

事業者	事業名等	件数	前年度 (当初)
国	国道2号明石駅前交差点改良事業 [明石城武家屋敷跡(明石市)]等	9件	9件
県	東播磨南北道路北工区道路改築事業 [宗佐遺跡・宗佐南遺跡(加古川市)]等	9件	9件
市町	中播磨都市計画事業JR網干駅前土地区画整理事業 [関ノ口遺跡(姫路市)]等	2件	1件
合計		20件	19件

イ 市町の支援

多種多様な各市町の支援ニーズに基づき、出土品整理作業について作業の受託や、センターが使用している分析機器を活用した遺物保存に関する技術支援・研修等を実施する。

出土土器の復元作業



X線透過装置による遺物撮影

